

2019 年度生

冬期集中セミナー

6年制中高一貫校対象



長井ゼミ中學舎

2019年度 冬期集中セミナー

開講期間

12月16日(月)～12月28日(土)

12月16日(月)～1月4日(土)までの通常授業はありません。

■12月29日(日)～1月5日(日)は正月休みのため休館です。この8日間以外は自習室も毎日開放しています(開館時間は日によって異なりますので校舎で確認してください)。

●各ターム3日間連続の授業になります●

第1ターム: 12/16(月) ～ 12/18(水)

第2ターム: 12/19(木) ～ 12/21(土)

第3ターム: 12/23(月) ～ 12/25(水)

第4ターム: 12/26(木) ～ 12/28(土)

受付

11月4日(月)より開始

■受付時間: 13:00～21:00(日曜日を除く)

■定員に達した講座から順に受付を締め切りますのでご了承ください。

(申込受付開始前の受付は原則いたしません。)

お申し込み方法

■冬期集中セミナー申込書と受講料を直接校舎にご提出ください。

※学力診断テストの受験は必要ありません。中3の α ・ β クラスの学力別セミナーについては、校舎までお問い合わせください。

入塾金

■不要

受講料(全学年共通)

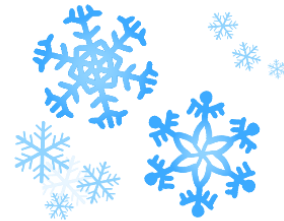
■1講座(90分×3日間) 8,000円(税込)

※開講後の解約については、受講期間や回数、料金などによって返金が発生しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

●冬期集中セミナーは例年申し込みが殺到し、即日締め切りになる講座もあります。なるべく早めにお申し込みください。

●増設等につきましては、随時HP等をご確認ください。

<http://www.nagaizemi.com/chugakusya/>



《講座紹介》

中 1

講座名称	講座内容
3日で完成ミニ単元集 ①・② (①・②は同一内容です)	この講座では「There 構文」と「付加疑問文」を学習します。いずれの英文も作り方や語順に大きな特徴があり、出題されると正答率が低いものばかりです。この冬期集中セミナーでは日常会話を通じて各英文の特徴を掴むことからはじめ、慎重に語順の確認へと進んでいきます。そして、語学にとって不可欠な「反復演習」をすることにより「理解」と「定着」のバランス強化を目指します。授業の終わりには経験値を上げるために「知らないと正答率0%問題」にチャレンジです。
関数・図形鍛錬セミナー ①・② (①・②は同一内容です)	この講座では「平面図形」「比例・反比例」「1次関数」を学習します。中1内容でも苦手とする生徒が多い平面図形の証明に対して、書き方を一から学ぶことのできる問題にも対応できる記述力をつけていきます。また、中学・高校数学の関数を履修する上で基盤となる「比例・反比例、1次関数」のポイントをおさえながら学ぶことで、応用力を身につけていきます。「図形分野」「関数分野」に不安がある、または演習を行いたい人におすすめの講座です。

中 2

講座名称	講座内容
3日で間接疑問文 ①・② (①・②は同一内容です)	この講座では「間接疑問文」を学習します。間接疑問文の基本的な作り方からスタートし、第3回では高校英語につながる疑問詞のない間接疑問文へと学習を進めます。日常会話でも頻繁に使われる文法であり、これを自由に使いこなせるようになれば、話せる内容がかなり広がります。中学生がよく間違えるポイントも説明するので、ここで正しい作り方をしっかりと練習し習得していきます。
中学数学総まとめ講座 ①・② (①・②は同一内容です)	この講座では中学内容の「計算分野」「関数分野」「図形分野」を学習します。高校数学を学ぶ上で中学数学の内容が定着していることは必要不可欠です。各分野の重要ポイントをおさえつつ、高校数学とのつながりを学ぶことで数学的思考力を身に付けていきます。多くの中学校では中3から高校内容に入っていくために今の段階で抜けがないようにしておくことが大切です。現段階で中学数学の内容に不安がある、または演習を行いたい人におすすめの講座です。

◇英語

講座名称	講座内容
大学入試へのプロローグ 【重要構文】 (αクラス対象) (βクラス対象)	この講座では大学入試で頻出の重要構文を3日間でマスターします。初回は「強調構文」、2回目は「同格関係」、最終回は「倒置」を扱います。例えば、長文読解や英文解釈をするうえで見抜きにくい、だからこそ入試でよく問われる「関係代名詞」「接続詞」「同格」の that。中3生のみならず受験生も苦手になっている単元をわかりやすく解説していきます。 αクラス対象のセミナーでは難易度の高い文法問題と読解問題も扱います。
尾崎英語 ～道場流英文読解～	一文一文の意味は分かった。でも、結局何を言いたい文章だったのかよく分からなかった…そんな経験はありませんか？尾崎英語では、良質の『長文問題』を『テストゼミ形式』で演習し、『英文全体を読む＝マクロ』と『個々の英文を読む＝ミクロ』の両方の視点から問題の解説を行います。尾崎英語に受け継がれてきた、文章の主題をとらえるための『読解スキル』の基本を皆さんにお伝えします！これらのスキルを習得し、英文を読む面白さを知りましょう！！

◇数学

講座名称	講座内容
大学入試へのプロローグ 【数ⅠA総集編】 (αクラス対象) (βクラス対象)	この講座では受験数学の土台ともいえる数学ⅠAを網羅的に学習します。扱う単元は、「数と式」・「場合の数・確率」・「整数の性質」・「2次関数」です。基本的事項をゼロから確認しつつ、実際の大学入試問題を解くことで基礎問題から応用問題まで幅広い難易度の問題を学ぶことができます。また教科書や問題集には書いていないような問題を解く「テクニック」を皆さんにお伝えします。

◇化学

講座名称	講座内容
イントロ化学	高校生になると、理科は「化学」「物理」「生物」「地学」の4科目に分かれます。そのときのカナメになるのが「化学」！しかし、「化学」という科目は目に見えない『原子や分子』というものを扱ったり、『モル』という新しい単位を使ったり、とっつきにくい科目。高校に入って化学がわからないっていう人がとても多くなります。そこで、高校生になる前にこの講座で化学をちょっと先取りしてみませんか？毎年大好評のこの講座。『化学って楽しい！』ってことを3日で伝えます！一緒に化学を楽しみましょう♪

《時間割》

中 1

	第1ターム 16日(月)～18日(水)	第2ターム 19日(木)～21日(土)	第3ターム 23日(月)～25日(水)	第4ターム 26日(木)～28日(土)
17:20～18:50	【数学】 関数・図形鍛錬セミナー ①	【英語】 3日で完成ミニ単元集 ②		
19:20～20:50	【英語】 3日で完成ミニ単元集 ①	【数学】 関数・図形鍛錬セミナー ②		

中 2

	第1ターム 16日(月)～18日(水)	第2ターム 19日(木)～21日(土)	第3ターム 23日(月)～25日(水)	第4ターム 26日(木)～28日(土)
17:20～18:50		【数学】 中学数学総まとめ講座 ①	【英語】 3日で間接疑問文 ②	
19:20～20:50		【英語】 3日で間接疑問文 ①	【数学】 中学数学総まとめ講座 ②	

中 3

	第1ターム 16日(月)～18日(水)	第2ターム 19日(木)～21日(土)	第3ターム 23日(月)～25日(水)	第4ターム 26日(木)～28日(土)
17:30～19:00		【化学】 イントロ化学	【英語】 尾崎英語 ～道場流英文読解～	
19:20～20:50	【数学】 大学入試へのプロローグ 【数 I A総集編】 (α クラス対象)	【英語】 大学入試へのプロローグ 【重要構文】 (α クラス対象)	【数学】 大学入試へのプロローグ 【数 I A総集編】 (β クラス対象)	【英語】 大学入試へのプロローグ 【重要構文】 (β クラス対象)

重要事項のご説明

1. 解約手続

(1) この講座は基本的に中途の解約はできません。しかし、次のような場合には「クラス変更（減少）届」と「解約返金申込申請書」を必ず提出してください。

(ア) 保護者の都合で遠隔地に転居することになった。

(イ) 長期入院することになった。

(ウ) 家庭の事情、本人の体調、学力不振によりクラス認定を除外されたなどの諸事情により継続が困難になった。

※ (ア) ～ (イ) の場合には、それぞれの事情を証明できる書類等の提出を、(ウ) の場合には解約に至った原因・理由あるいは事情を「解約返金申請書」に詳しくご記入のうえご提出ください。

(2) 書類が担当教師に受領された日が、「届出書類受領日付」となります。電話連絡だけではクラス減少の届出とは認められませんのでご注意ください。

2. 解約にかかわるご返金について

(1) 開講前の解約

- ・ 本講座は「2 か月を超え、かつ授業料が 50,000 円を超える」ものではないためクーリングオフの対象にはなりません。
- ・ 解約料として支払合計額の 20%を申し受けます（上限 11,000 円）。

(2) 開講後の解約

- ・ 開講後の解約については以下のものの合計額を申し受けます。

①経過受講料＝「届出書類受領日付」の受講済回数までかかった受講料。

②長井ゼミ所定の解約手数料＝一律 5,000 円

※受講期間や回数、料金などによっては、ご返金が発生しない場合もありますので、予めご了承ください。



〒732-0821 広島市南区大須賀町 14-16 スギイビル
電話 (082) 568-7507 ・ FAX (082) 568-7517